

作
武石 最中
演出・構成
島 貴之

キャスト
金山 古都美
金代 晶
建蔵
珠実
泉 司
高野 春樹
奈良井 伸子
西村 優太朗
西本 浩明
吉田 莉芭
宝栄 美希
山田 勝文
子役・ダブルキャスト
高屋 朱音
殿城 比奈子



泉鏡花文学賞制定50周年記念
金沢・鏡花ウィーク
金沢泉鏡花フェスティバル2022

泉鏡花記念
金沢戯曲大賞公演

泉鏡花記念金沢戯曲大賞公演

作 武石 最中

演出・構成 島 貴之

金沢市民芸術村 P・I・T2ドラマ工房

主催：金沢泉鏡花フェスティバル委員会 共催：金沢市
企画制作：金沢戯曲大賞上演委員会 特別協力：北國新聞社
協賛：株式会社ブライダルスタッフィング 協力：Potluck Theater、山田企画
後援：旅音／TABI-NE、石川県時計貴金属眼鏡商協同

金沢市民芸術村 P・I・T2ドラマ工房

主催：金沢泉鏡花フェスティバル委員会 共催：金沢市
企画制作：金沢戯曲大賞上演委員会 特別協力：北國新聞社
協賛：株式会社ブライダルスタッフィング 協力：Potluck Theater、山田企画
後援：旅音／TABI-NE、石川県時計貴金属眼鏡商協同



水向茶碗

Suikou Chawan

あなた
はここに
います

あなた
はここに
います

2022年 10.19 (水) 19:00~ | 20 (木) 19:00~ | 22 (土) 11:30~ / 17:00~ | 23 (日) 11:30~

2022年 10.19 (水) 19:00~ | 20 (木) 19:00~ | 22 (土) 11:30~ / 17:00~ | 23 (日) 11:30~

水向茶碗 Suikou Chawan

あなたは
ここにいます

あなたはここにいます。

わたしというものは何によって存在しているのでしょうか？

このことを考えてみると、どうも「あなた」が必要であることがわかります。

あなたがわたしを認めることによって「わたし」は存在しているのです。

幽霊がそうです。舞台もそうです。

2022年10月、観客席に座る「あなた」は、目の前に繰り広げられる世界の中で、自由に、孤独に、自分と向き合う「私」となる。

そんな場をわたしたちは提供いたします。

(演出家 島 貴之)

あらすじ

大正九年、泉鏡花邸宅。筆が進まぬ鏡花に、小村雪岱や妻のすず、女中のお洋が寄り添う中、鏡花はある日、師匠である尾崎紅葉の墓参りに行く。その帰りにふと立ち寄った時計店で出会ったのは、時計職工見習いの槇野だった。鏡花は、槇野と交流を重ねていくが・・・。

泉鏡花記念金沢戯曲大賞とは

1997年の第2回金沢泉鏡花フェスティバルで創設された戯曲賞。鏡花作品や鏡花の人物像に基づく戯曲などを応募対象としている。5年毎のフェスティバル開催にあわせて募集し、大賞作品を上演している。過去の受賞作品は浅野公蔵『雪うさぎ』(1997)、重庄太郎『草迷宮II』(2002)、大谷護『おりづる』(2007)、中空よおい『囀』(2012)、佐々木透『世界はあなたの物』(2017)

市長メッセージ

今回の金沢戯曲大賞は、人間、泉鏡花を描いた作品が選ばれました。オーディションで選ばれた、地元をはじめ全国で活躍する演劇人を中心に、魅力あふれる“泉鏡花”を描き出していただけの事を期待しております。ぜひ、多くの方にご鑑賞いただき、金沢の文芸と演劇世界の奥深さを味わっていただきたいと思います。(金沢市長 村山 卓)



作

武石 最中

演出・構成

島 貴之

Physical Director : 山田 洋平

Sound Designer : Yukari Kawada

舞台美術 : 杉浦 充

●演出家プロフィール

島貴之 Takayuki Shima / シアトル生まれ石川県金沢育ち。役者を経て現在、演出家。Potluck Theater代表。NHKプロモーションアクトーズゼミナール(本科)卒業。2013年「紙風船」で利賀演劇人コンクールにて優秀演出家賞受賞。2016年東京芸術祭アジア舞台芸術人材育成部門・国際共同制作ワークショップに演出家として招聘。2017年アジア演出家フェスティバルで日本代表の若手演出家として「人形の家」を上演。2018年東京から石川に移住し、以後金沢を拠点に活動している。利賀インター・ゼミ、石川県高文連演劇専門部演劇講習会にて講師を務めるなど演劇の裾野を広げる活動もしている。2022年9月富山県南砺市利賀芸術公園にて、令和4年度日本博主催・共催プロジェクト、自然と共生する舞台芸術ー世界の未来に向けてーに劇団SCOT鈴木忠志氏より招聘、岸田國士「紙風船」を上演。

舞台監督 : 野崎 信之

舞台監督補佐 : 長山 裕紀(Geki-Do-Labo.c)

照明 : 宮向 隆

Graphic Designer : 砂原 久美子(石引パブリック)

Photographer : 北山 浩士(キミノスタジオ)

制作・演出助手 : 梨瑳子

総合監修 : 鳴海 康平(第七劇場)



キャスト

金山 古都美(演劇ユニットK-CAT)

金代 晶(Coffeeジョッキニーニャ)

建蔵

珠実(劇団ドリームチョップ)

泉 司

高野 春樹(SQUAD Management)

奈良井 伸子

西村 優太朗(Theater I-O)

西本 浩明(演芸列車「東西本線」)

吉田 莉芭(演劇ユニットK-CAT)

宝栄 美希(ほうえい みき / Miki Hoei)

山田 勝文

子役<ダブルキャスト>

高屋 朱音

殿城 比奈子

●主催:金沢泉鏡花フェスティバル委員会 ●共催:金沢市 ●企画制作:金沢戯曲大賞上演委員会 ●特別協力:北國新聞社 ●協賛:株式会社プライダグスタッフニング ●協力:Potluck Theater、山田企画 ●後援:旅音/TABI-NE、石川県時計貴金属眼鏡商協同

公演日時
(全5回公演)

2022年 10月19日(水)19:00~ | 20日(木)19:00~ | 22日(土) 11:30~ / 17:00~ | 23日(日)11:30~

各回80席 全席自由席 受付開始:開演の45分前/開場:開演の30分前
(子役) 10月19日・22日は殿城比奈子、10月20日・23日は高屋朱音

会場

金沢市民芸術村 PIT2ドラマ工房 〒920-0046 石川県金沢市大和町1-1

チケット

一般前売り:2,000円/当日:2,500円
大学生以下:前売り/当日共に500円(当日受付にて学生証をご提示ください) ※未就学児入場不可

9/15(木)
発売

チケット
購入方法

●オンライン予約(当日精算)
カルテットオンライン



●チケット購入窓口
金沢市民芸術村
石川県立音楽堂チケットボックス

お問合せ

金沢戯曲大賞上演委員会
suikoutyawan@gmail.com

facebook
@kyoka.suikoutyawan



twitter
@suikoutyawan



HP web
https://potlucktheater.com/suikou/



10月21日(金) 17:00~19:00

「BUTAI de シンポジウム」

さまざまな視点を持つ違ったジャンルで活躍する人々が集まって、これからの金沢、石川県をどう見るか、また劇場という空間をどう考えるか意見を交わします。チケット半券をお持ちの方、及び22日23日のご観劇をご予約の方は無料で観覧いただけます。

◎80席 ◎予約不要 ◎シンポジウムのみ観覧 1,000円